

## 「サリー」の付属品

### \* 根管拡大用ホルダー

#### 【警告】

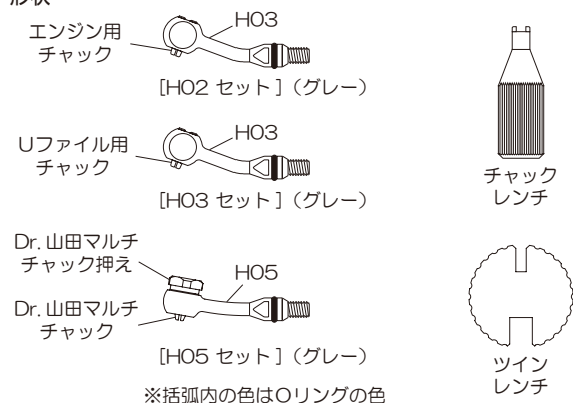
1. 患者ごとに、指定する方法および条件で、洗浄等の処理を行った上で滅菌すること。[感染予防のため]

#### 【形状・構造及び原理等】

##### 体に接触する部分の組成

- ・ ステンレス鋼  
根管拡大用ホルダー、チャック押え、チャック (Dr. 山田マルチチャックを除く)
- ・ シリコーンゴム  
Oリング (根管拡大用ホルダー)

##### 形状



#### 【使用目的又は効果】

##### 使用目的

本製品は歯科医師が歯科治療において、患者の歯面などに付着した歯石および歯垢の除去、根管の拡大形成を行うために使用する。  
本付属品は歯科医師が歯科治療において、根管の拡大形成を行うために使用する。

#### \* 【使用方法等】

※以下、根管拡大用ホルダーは「ホルダー」と表記する。

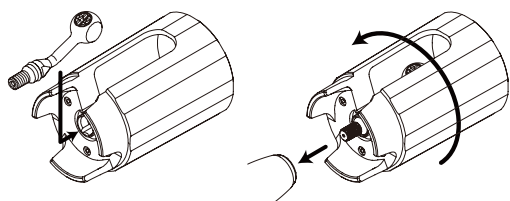
##### 適応機種

- ・ サリー (認証番号 : 21400BZZ00149000)

##### 使用方法

#### 1. ホルダーの取り付け

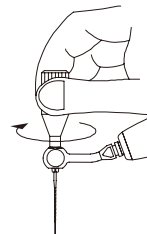
1. ホルダーおよび適応機種付属の専用レンチを滅菌する。
2. 適応機種本体をユニットのタービンホースから取り外す。
3. ホルダーを専用レンチに取り付ける。
4. ホルダーを本体 (サリーカートリッジ) のネジ部に合わせ、図の矢印の方向に回して軽く締め付ける。



5. 専用レンチをホルダーから取り外す。

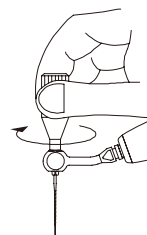
#### 2. エンジン用ファイルの取り付け

1. エンジン用チャックを H03 に取り付け
2. エンジン用ファイルをエンジン用チャックに挿入する。  
※メタルシャンクのファイルのみ使用可能
3. 付属のチャックレンチを使用し、図の矢印の方向に回してチャックを締め付ける。



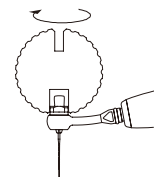
#### 3. Uファイルの取り付け

1. 使用する U ファイルのシャンク径にあった U ファイル用チャック (シャンク径  $\phi$  0.8mm 用または  $\phi$  1.0mm 用) を選択する。
2. U ファイル用チャックを H03 に取り付け
3. U ファイルを U ファイル用チャックに挿入する。
4. 付属のチャックレンチを使用し、図の矢印の方向に回してチャックを締め付ける。



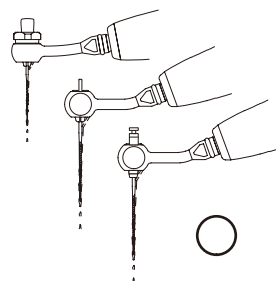
#### 4. ハンド用ファイルの取り付け

1. Dr. 山田マルチチャックと Dr. 山田マルチチャック押えを H05 に取り付け
2. ハンド用ファイル (シャンク径  $\phi$  0.5 ~ 1.0mm) を Dr. 山田マルチチャックに挿入する。
3. 付属のツインレンチを使用し、図の矢印の方向に回してチャックを締め付ける。



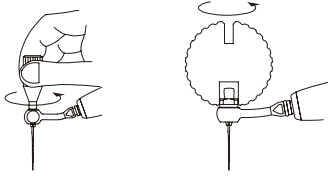
#### 5. ユニットへの接続・調整

1. 適応機種付属の取扱説明書に従って、適応機種本体をユニットに接続する。
2. 適応機種付属の取扱説明書に従って、パワーおよび水量を調整する。  
※ファイルによって振幅、切削量および洗浄力が異なる。  
※抜去菌などを使用し、十分テストを行うこと。  
①最初にパワーを最小の状態にしてから徐々にパワーを上げる。  
②ファイルの先端部が振れ過ぎないように、図を参考にして適正な調整を行う。



## 6. ファイルの取り外し

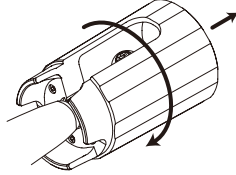
1. 付属のレンチを使用し、図の矢印の方向に回してチャックを緩める。



2. ファイルを取り外す。

## 7.ホルダーの取り外し

1. 適応機種付属の専用レンチをホルダーに取り付ける。
2. 図の矢印の方向に回してホルダーを取り外す。



3. 専用レンチをホルダーから取り外す。

### 使用方法等に関連する使用上の注意

1. 適応機種以外の製品に取り付けて使用しないこと。
2. 患者ごとにホルダーおよびファイルが固定されていることを確認すること。
3. ホルダーは強く締めすぎないこと。
- \*\* 4. パワーが強すぎるとホルダーおよびファイルの振幅が大きくなり、根管が損傷したり、ファイルが破損して怪我などをまねくおそれがある。
5. ラバーダム防湿法や治療中は患者に鼻呼吸をさせるといった対策を行うこと。
6. 汚れや損傷があるファイルを使用しないこと。
7. 細いファイルは破損しやすいため注意すること。
8. ファイルの使用は1本につき1根管とすること。
9. ファイルを挿入していない状態でチャックを締め付けないこと。
10. ハンド用ファイルは、シャンク部の長さが5mm以上あるものを使用すること。
11. ハンド用ファイルは、シャンク部断面形状が円形のものを使用すること。
- \*\* 12. インストルメントに直接触れないこと。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 保管方法

1. ホルダー、チャックおよびレンチは十分に乾燥させて保管すること。

### \* 【保守・点検に係る事項】

#### 保守の方法

##### 1. 洗浄

- ①ホルダー、チャックおよびファイルを取り外す。
- ②ホルダー、チャックおよびレンチを、38℃以下の温水の流水下で適宜歯ブラシ等を使用して擦り洗いする。
- ③よくすすぐ。

##### 2. 水抜き

- ①ホルダーの後部に圧縮空気を吹き付け、ホルダーの内部から水を取り除く。

##### 3. 乾燥

- ①ホルダー、チャックおよびレンチに圧縮空気を吹き付け、十分に乾燥させる。
- ②アルコールで拭く。

##### 4. 滅菌

- ①ホルダー、チャックおよびレンチを滅菌バッグ（別売）に入れて封をする。
- ②滅菌トレーに置いて、オートクレーブ滅菌器に入れる。  
\*\* ※最高滅菌温度は摂氏135度である。オートクレーブ滅菌器の設定は摂氏121度で20分、または摂氏132度で15分として滅菌を行うこと。
- ③滅菌終了後、滅菌器より取り出す。
- ④自然冷却および自然乾燥させる。

### 使用者による保守点検事項

1. 患者ごとに、指定する方法および条件で、洗浄等の処理を行った上で滅菌すること。
2. ホルダーの洗浄には超音波洗浄器を使用しないこと。
3. 消毒する場合は、ホルダーを消毒液の中に直接入れないこと。
4. 消毒する場合は、アルカリ性の消毒剤および酸化電位水（強酸性水、超酸性水）を使用しないこと。
5. 薬品が付着した器具と一緒に滅菌器にかけないこと。
6. 乾熱滅菌など指定の最高滅菌温度を超える滅菌は行わないこと。
7. 滅菌器の状態や滅菌方法によってはホルダーおよびチャックが変色する場合があるが、性能に影響はない。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

#### \*\* 発売元

株式会社ヨシダ

〒110-8507 東京都台東区上野 7-6-9

TEL 0800-170-5541 (ヨシダコンタクトセンター)  
03-6880-2155 (携帯電話からの場合)

#### 製造販売元

株式会社ミクロン

〒146-0082 東京都大田区池上 2-17-7

TEL 03-3755-0396 (代) FAX 03-5747-5396

#### 製造元

株式会社ミクロン